

◆区長の基本姿勢について  
 ①今後の区政運営に向けた基本的な考えは。②4年間の区長の区政のかじ取りは。  
 区長 ①根本的、長期的な視点に立って未来を先取り。②「改革ねりま第三章」を成し遂げ、我がまち練馬を前に進める。

◆区民参加と協働について  
 ①地域の声に耳を傾け、課題解決の取組を。  
 区長 「参加から協働へ」の政策展開と「未来を語る会」両面にわたる取組を進める。

◆町会・自治会の支援について  
 ①最大のパートナーである町会・自治会活動への支援を。  
 地域文化 加入促進を支援。活動のさらなる支援を検討。

◆財政について  
 ①区財政の見通しは。②区内中小企業や商店街支援となる景気対策予算のさらなる

◆区長の基本姿勢について  
 ①区長の抱負を。②学校給食の食料費高騰、困窮世帯、中小零細企業、医療従事者への支援とプレミアム付商品券及びキャッシュレス決済事業への支援実施を。③保育従事者等の処遇改善を。  
 区長 ①我がまち練馬を前に進めるため、改革ねりま第三章を必ず成し遂げる。副区長 ②給食費への補助のほか各支援のための補正予算案に計上これらの事業を着実に実施。

◆区民協働について  
 ①社会福祉協議会と連携して社会課題に取り組み団体と企業や個人等をマッチングさせる仕組みの構築を。②区内3大学との連携強化を。  
 福祉 ①地域福祉コーディネーターとしての役割の充実を社会福祉協議会に期待し、協働的な分野で連携協力を推進。  
 地域文化 ②文化芸術等様々な分野で連携協力を推進。  
 エネルギーについて  
 ①自治体のエネルギー供給は安全性を大前提とした安定供給、環境性、経済性を意識した取組が不可欠。所見は。②電力需給逼迫の現状を区民と共有し節電や省エネ対策に取り組みを。③環境 ①2050年ゼロカーボンシナリオ実現に向けた計画

◆副区長  
 ①社会保障費増等、厳しい状況。②現在の物価上昇の影響を踏まえ、今後の景気対策を検討。  
 ◆商店街支援について  
 ①プレミアム付商品券取扱店舗を増やす取組を。②今年度もキャッシュレス決済ポ

◆総合体育館の改築について  
 ①今年築50年となる体育館の改築と移転の考えは。②バリアフリー化と時代の要請に応えるリノベーションを。

◆教育環境の整備について  
 ①小中学校体育館空調機整備計画の前倒しを。②中学校武道場に空調機の早期設置を。③2階体育館解決方法の調査内容と抜本的な対策は。

◆産業界について  
 ①練馬区商店街連合会と連携し拡充に努める。②今年度実施を検討。③「ね

◆高年齢者支援について  
 ①物忘れ検査受診率向上の工夫を。②チェックシート作成とヒアリングフレイルの周知を。③補聴器及び支援体制構築と医療費控除の周知を。  
 高齢施策 ①ホームページ等に検診効果掲載。②チェックシート作成を検討。③講演会

◆子育て支援について  
 ①子ども食堂食材費助成の周知を。②離婚前後の親支援講座を行い、養育費保証制度の周知を。③ADRの情報提供等支援を。④女性向けデ

### 命と生活を守る区政の実現を！

練馬区議会自由民主党 小林 みつぐ

◆企画  
 ①移転の可能性も含め検討。②改築の事業着手は一定期間を要する。改築までの間、適切な維持管理に努める。  
 ◆教育環境の整備について  
 ①小中学校体育館空調機整備計画の前倒しを。②中学校武道場に空調機の早期設置を。③2階体育館解決方法の調査内容と抜本的な対策は。

◆高年齢者支援について  
 ①物忘れ検査受診率向上の工夫を。②チェックシート作成とヒアリングフレイルの周知を。③補聴器及び支援体制構築と医療費控除の周知を。  
 高齢施策 ①ホームページ等に検診効果掲載。②チェックシート作成を検討。③講演会

◆予算編成について  
 ①補正予算と来年度予算編成の考え方と現時点での経済の見通しは。②コロナ対策経費の検証を。③コロナ禍2年間と今年度予算の支援策は。  
 ◆補正予算編成におけるコロナや経済情勢が区財政や区民に及ぼす影響とその反映は。

◆区長  
 ①さらなる物価上昇を懸念。根本的、長期的な視点で未来を先取り。②一定の段階で取りまとめ。③感

◆企画  
 ①感染拡大防止、医療体制の充実、区民・事業者の支援等。④区民・事業者の支援を着実に実施。

◆区内事業者への支援について  
 ①今後の支援策は。②デジタル化推進状況と支援策は。

◆産業経済  
 ①区独自特別貸付等期間延長、プレミアム付商

◆ごみの資源化について  
 ①ごみ資源の回収にGPS等の活用を。②イベント等で環境配慮型ごみ袋の配布を。③動画や漫画を活用し、分別の分かりやすい普及啓発を。④SNSアプリで清掃活動の活性化を。  
 環境 ①さらなる活用に向け働きかける。②練馬まつりで配布を検討。③区公式チャンネルで動画を含め検討。④様々な活動情報の発信を検討。  
 ◆中学校の部活動改革について  
 ①総合型地域スポーツクラブや民間事業者等と連携し、部活動の指導体制の改革を。  
 教育長 国の動向を注視するとともに、都や民間団体との連携を含め部活動改革を検討。

## 一般質問 (要約)

### 区政を前へ、未来へつなぐ。

練馬区議会自由民主党 福沢 剛

◆産業経済  
 ①感染拡大防止、医療体制の充実、区民・事業者の支援等。④区民・事業者の支援を着実に実施。  
 ◆区内事業者への支援について  
 ①今後の支援策は。②デジタル化推進状況と支援策は。

◆産業界について  
 ①練馬区商店街連合会と連携し拡充に努める。②今年度実施を検討。③「ね

◆高年齢者支援について  
 ①物忘れ検査受診率向上の工夫を。②チェックシート作成とヒアリングフレイルの周知を。③補聴器及び支援体制構築と医療費控除の周知を。  
 高齢施策 ①ホームページ等に検診効果掲載。②チェックシート作成を検討。③講演会

◆産業界について  
 ①練馬区商店街連合会と連携し拡充に努める。②今年度実施を検討。③「ね

◆美術館について  
 ①開館までのスケジューリングは。②設計者の選定方法は。

◆教育について  
 ①コロナ禍での新学習指導要領全面実施留意点と取組は。②モデル校の教科担任制の取組状況は。③児童の成長を学校全体で担う意識を教員間で共有を。④区立学校における給食の現況は。⑤給食費の保護者負担抑制の支援策は。

◆教育長  
 ①主体的・対話的で深い学びの実現に向け研修の充実等。②体育、外国語等で取組。③情報共有の場の設定等、効果的な指導体制を検討。④食料費が増。⑤高騰分補助

◆平和について  
 ①区民の生命と財産を守る責務を保持するリーダーとして、平和への想いをどう施策に反映していくか。

◆区政改革について  
 ①区長の改革に対する思いは。②押印廃止後も非効率な運用が残る。マイナンバーカードでの本人確認でさらなる効率化を。③公共施設の受益者負担の在り方の検討を。  
 福祉 ①地域福祉コーディネーターとしての役割の充実を社会福祉協議会に期待し、協働的な分野で連携協力を推進。  
 エネルギーについて  
 ①自治体のエネルギー供給は安全性を大前提とした安定供給、環境性、経済性を意識した取組が不可欠。所見は。②電力需給逼迫の現状を区民と共有し節電や省エネ対策に取り組みを。③環境 ①2050年ゼロカーボンシナリオ実現に向けた計画

### 安心を実感できる練馬区へ

練馬区議会未来会議・都民ファーストの会・国民民主党 石黒 たつお

◆地域文化  
 ①代替機能確保後、7年度目途にサンライフ練馬を廃止、美術館全面改築、9年度開館を目指す。②プロポザル方式。③文化芸術拠点

◆保健所  
 ①区報やホームページ等で周知。②感染症対策の動向に合わせた確かな指導を各学校に周知。

◆ひとり親家庭支援について  
 ①物価高騰の影響が大きいひとり親家庭の経済的自立に向けた支援策の拡充を。②面会交流の必要性の周知を。  
 福祉 ①ひとり親家庭ニーズ調査の結果をまとめ、支援策の充実等を検討。②4月から面会交流の必要性等を記載したパンフレットを作成し周知。  
 ◆商店街振興について  
 ①商店街のイベント開催支援を。②商店街連合会と連携し地域の盛り上げを。  
 ◆産業経済  
 ①イベントの補助率の引上げの継続等。②SNS等を活用した魅力発信等にむかいたい。④ね

◆教育について  
 ①コロナ禍での新学習指導要領全面実施留意点と取組は。②モデル校の教科担任制の取組状況は。③児童の成長を学校全体で担う意識を教員間で共有を。④区立学校における給食の現況は。⑤給食費の保護者負担抑制の支援策は。  
 ◆教育長  
 ①主体的・対話的で深い学びの実現に向け研修の充実等。②体育、外国語等で取組。③情報共有の場の設定等、効果的な指導体制を検討。④食料費が増。⑤高騰分補助

◆平和について  
 ①区民の生命と財産を守る責務を保持するリーダーとして、平和への想いをどう施策に反映していくか。

◆保健所  
 ①区報やホームページ等で周知。②感染症対策の動向に合わせた確かな指導を各学校に周知。

◆ひとり親家庭支援について  
 ①物価高騰の影響が大きいひとり親家庭の経済的自立に向けた支援策の拡充を。②面会交流の必要性の周知を。  
 福祉 ①ひとり親家庭ニーズ調査の結果をまとめ、支援策の充実等を検討。②4月から面会交流の必要性等を記載したパンフレットを作成し周知。  
 ◆商店街振興について  
 ①商店街のイベント開催支援を。②商店街連合会と連携し地域の盛り上げを。  
 ◆産業経済  
 ①イベントの補助率の引上げの継続等。②SNS等を活用した魅力発信等にむかいたい。④ね

AOR：裁判外紛争解決手続

健康二次被害防止コンソーシアム：コロナ禍で急増する健康二次被害防止の大切さを広く世の中に伝え、国民の健康をまもる活動をしている。医師学者などの有識者全国各地の市町村、民間企業の有志による組織。ナッジ理論：対象者に選択の余地を残しながらも、より良い方向に誘導する手法。Child Life Specialistの略。医療環境下における子どもや家族が抱える精神的負担を軽減して、安心して病気を治療と向き合っているよう心理社会的ケアを提供する専門職。

災害対策について

問 ①在宅避難勧奨を。②分散避難の周知を。③遠方の地震による停電の可能性と情報取得の準備の大切さの周知を。

地域文化 SNSで発信等。設計の中で駐車場設置を検討。④最適な運営形態等検討。⑤ねりまシティ・ウィザード・プロジェクトを立ち上げ等。

健康二次被害から区民を守れ 健康二次被害防止コンソーシアムへの登録。④帯状疱疹の周知とワクチン接種の働きかけと助成を。

問 ①ナッジ理論等による受診勧奨を。②地域緩和ケア体制強化と練馬光が丘病院等の相談体制構築を。

文化芸術について ①美術館再整備への区長の考えは。②ティーン向けのスペースの設置を。

健康二次被害から区民を守れ 健康二次被害防止コンソーシアムへの登録。④帯状疱疹の周知とワクチン接種の働きかけと助成を。

問 ①一度に複数の検診が可能な体制を。受診時間帯の拡大を。

問 ①子育て支援券の期間拡大を。②民間の力を活用し、保育サービスの充実を図る。

区長の基本姿勢について ①課題とその改善方法は。②区民と積極的なコミュニケーションを。

健康二次被害から区民を守れ 健康二次被害防止コンソーシアムへの登録。④帯状疱疹の周知とワクチン接種の働きかけと助成を。

問 ①子育て支援券の期間拡大を。②民間の力を活用し、保育サービスの充実を図る。

問 ①子育て支援券の期間拡大を。②民間の力を活用し、保育サービスの充実を図る。

稲荷山公園基本計画について ①計画の丁寧な周知を。②総事業費の提示を。

健康二次被害から区民を守れ 健康二次被害防止コンソーシアムへの登録。④帯状疱疹の周知とワクチン接種の働きかけと助成を。

問 ①子育て支援券の期間拡大を。②民間の力を活用し、保育サービスの充実を図る。

問 ①子育て支援券の期間拡大を。②民間の力を活用し、保育サービスの充実を図る。

区長 ①政策を継続、発展させることが未来を拓くことにつながる。②コロナの動向を注視しながら未来を語る会をできる限り早期に再開。

健康二次被害から区民を守れ 健康二次被害防止コンソーシアムへの登録。④帯状疱疹の周知とワクチン接種の働きかけと助成を。

問 ①子育て支援券の期間拡大を。②民間の力を活用し、保育サービスの充実を図る。

問 ①子育て支援券の期間拡大を。②民間の力を活用し、保育サービスの充実を図る。

稲荷山公園基本計画について ①計画の丁寧な周知を。②総事業費の提示を。

健康二次被害から区民を守れ 健康二次被害防止コンソーシアムへの登録。④帯状疱疹の周知とワクチン接種の働きかけと助成を。

問 ①子育て支援券の期間拡大を。②民間の力を活用し、保育サービスの充実を図る。

問 ①子育て支援券の期間拡大を。②民間の力を活用し、保育サービスの充実を図る。

区長 ①政策を継続、発展させることが未来を拓くことにつながる。②コロナの動向を注視しながら未来を語る会をできる限り早期に再開。

健康二次被害から区民を守れ 健康二次被害防止コンソーシアムへの登録。④帯状疱疹の周知とワクチン接種の働きかけと助成を。

問 ①子育て支援券の期間拡大を。②民間の力を活用し、保育サービスの充実を図る。

問 ①子育て支援券の期間拡大を。②民間の力を活用し、保育サービスの充実を図る。

稲荷山公園基本計画について ①計画の丁寧な周知を。②総事業費の提示を。

健康二次被害から区民を守れ 健康二次被害防止コンソーシアムへの登録。④帯状疱疹の周知とワクチン接種の働きかけと助成を。

問 ①子育て支援券の期間拡大を。②民間の力を活用し、保育サービスの充実を図る。

問 ①子育て支援券の期間拡大を。②民間の力を活用し、保育サービスの充実を図る。

区長 ①政策を継続、発展させることが未来を拓くことにつながる。②コロナの動向を注視しながら未来を語る会をできる限り早期に再開。

健康二次被害から区民を守れ 健康二次被害防止コンソーシアムへの登録。④帯状疱疹の周知とワクチン接種の働きかけと助成を。

問 ①子育て支援券の期間拡大を。②民間の力を活用し、保育サービスの充実を図る。

問 ①子育て支援券の期間拡大を。②民間の力を活用し、保育サービスの充実を図る。

稲荷山公園基本計画について ①計画の丁寧な周知を。②総事業費の提示を。

健康二次被害から区民を守れ 健康二次被害防止コンソーシアムへの登録。④帯状疱疹の周知とワクチン接種の働きかけと助成を。

問 ①子育て支援券の期間拡大を。②民間の力を活用し、保育サービスの充実を図る。

問 ①子育て支援券の期間拡大を。②民間の力を活用し、保育サービスの充実を図る。

区長 ①政策を継続、発展させることが未来を拓くことにつながる。②コロナの動向を注視しながら未来を語る会をできる限り早期に再開。

健康二次被害から区民を守れ 健康二次被害防止コンソーシアムへの登録。④帯状疱疹の周知とワクチン接種の働きかけと助成を。

問 ①子育て支援券の期間拡大を。②民間の力を活用し、保育サービスの充実を図る。

問 ①子育て支援券の期間拡大を。②民間の力を活用し、保育サービスの充実を図る。

稲荷山公園基本計画について ①計画の丁寧な周知を。②総事業費の提示を。

健康二次被害から区民を守れ 健康二次被害防止コンソーシアムへの登録。④帯状疱疹の周知とワクチン接種の働きかけと助成を。

問 ①子育て支援券の期間拡大を。②民間の力を活用し、保育サービスの充実を図る。

問 ①子育て支援券の期間拡大を。②民間の力を活用し、保育サービスの充実を図る。

区長 ①政策を継続、発展させることが未来を拓くことにつながる。②コロナの動向を注視しながら未来を語る会をできる限り早期に再開。

健康二次被害から区民を守れ 健康二次被害防止コンソーシアムへの登録。④帯状疱疹の周知とワクチン接種の働きかけと助成を。

問 ①子育て支援券の期間拡大を。②民間の力を活用し、保育サービスの充実を図る。

問 ①子育て支援券の期間拡大を。②民間の力を活用し、保育サービスの充実を図る。

稲荷山公園基本計画について ①計画の丁寧な周知を。②総事業費の提示を。

健康二次被害から区民を守れ 健康二次被害防止コンソーシアムへの登録。④帯状疱疹の周知とワクチン接種の働きかけと助成を。

問 ①子育て支援券の期間拡大を。②民間の力を活用し、保育サービスの充実を図る。

問 ①子育て支援券の期間拡大を。②民間の力を活用し、保育サービスの充実を図る。

区長 ①政策を継続、発展させることが未来を拓くことにつながる。②コロナの動向を注視しながら未来を語る会をできる限り早期に再開。

健康二次被害から区民を守れ 健康二次被害防止コンソーシアムへの登録。④帯状疱疹の周知とワクチン接種の働きかけと助成を。

問 ①子育て支援券の期間拡大を。②民間の力を活用し、保育サービスの充実を図る。

問 ①子育て支援券の期間拡大を。②民間の力を活用し、保育サービスの充実を図る。

物価高騰への対策について ①区で物価や燃料高騰の負担軽減補助を。②消費税率の引下げとインボイス制度の中止を国に求めよ。

区政の進め方について ①パブリックコメントや陳情で示された反対意見を無視するな。

どんな問題でも 区民とともに進める区政を 日本共産党練馬区議団 のむら 説

喪失の可能性が高い低所得者に家賃補助をせよ。③生活保護の住宅扶助も利用しやすいよう周知方法の工夫を。

一般質問 (要目)

西武新宿線の立体化について ①今後の連続立体交差事業の進め方は。②野方・井荻駅間の進捗状況は。

谷原交差点 医療介護 西武線全般について

谷原交差点 医療介護 西武線全般について

谷原交差点 医療介護 西武線全般について

西武新宿線の立体化について ①今後の連続立体交差事業の進め方は。②野方・井荻駅間の進捗状況は。

谷原交差点 医療介護 西武線全般について

谷原交差点 医療介護 西武線全般について

谷原交差点 医療介護 西武線全般について

西武新宿線の立体化について ①今後の連続立体交差事業の進め方は。②野方・井荻駅間の進捗状況は。

谷原交差点 医療介護 西武線全般について

谷原交差点 医療介護 西武線全般について

谷原交差点 医療介護 西武線全般について

西武新宿線の立体化について ①今後の連続立体交差事業の進め方は。②野方・井荻駅間の進捗状況は。

谷原交差点 医療介護 西武線全般について

谷原交差点 医療介護 西武線全般について

谷原交差点 医療介護 西武線全般について

◆会計年度任用職員について

①専門性・継続性を要する相談業務を非常勤にする根拠は。②専門職非常勤職員の常勤化を。③再任用の回数制限に法的拘束力はないのでは。

◆人事戦略

①常時勤務を要しないことや責任が常勤職員と異なる等。②常勤化の考えはない。③勤務条件は国や他自治体との均衡が求められる。都や他自治体の制度も勘案。

◆公共施設の在り方について

①公共施設等総合管理計画発表前に周知や意見聴取を行ったのか。②ワークショップ等の意見交換の機会を継続し、区民参加で合意形成を進めながら、区民が主体的に施設を運営できる意識の醸成を目指すべき。

◆企画

①公募区民委員を含む区政改革推進会議で検討段階から幅広く意見を聞いている

◆社会活動支援について

①都が実施中のPCR等検査無料化事業の積極的な周知を。②朝活を支援するため公共施設の早期利用の検討を。副区長 ホームページで紹介。今後も周知に協力。区政改革

◆経済対策について

①電子決済のポイント還元事業の効果は。②プレミアム付商品券事業から電子決済ポイント還元事業へ特化を。還元事業の今後の展開は。

◆産業経済

①約5千300の店舗で約9億円が決裁に利用。区内消費に寄与。②調査結果を分析し、今年度の実施を検討。

◆教育施策について

①区が取り組んできた教育現場の働き方改革への認識は。②部活動の委託化へのビ

等。地域文化 ②地域の皆様等の意見を聞き、進める。

◆練馬区立美術館再整備基本構想について

①基本構想における本物のアートに出会える美術館とは。②作品購入の基準は。③学芸員の採用枠拡大の考えは。④誰も気軽に鑑賞できる環

暮らす人・働く人のための行政サービスを

練馬区議会立憲民主党 渡辺 てる子

◆副区長

①誰もが気軽に多様な作品や収蔵コレクションを鑑賞でき、多くの方に感動を届けられる美術館。地域文化

◆教育振興

①調査の在り方の検討やヤングケアラーに話を聞く機会を設ける。社会全体の認知度を高める。②特定組織に限定せず区の機関がどこでも受け止め連携し支援。学

◆パートナーシップ制度について

①多様なライフスタイルへの理解を進めるため男女共同参画計画改定が新条例制定を

◆総務

①都の動向を注視し次期計画策定に向け意識調査等実施。ヤングケアラーについて

◆ヤングケアラーについて

①実態調査の継続の実施、ヤングケアラーのニーズ把握と周囲の大人の意識啓発を。②相談窓口の設置を。行政の対応力向上と連携強化を。

◆教育振興

①調査の在り方の検討やヤングケアラーに話を聞く機会を設ける。社会全体の認知度を高める。②特定組織に限定せず区の機関がどこでも受け止め連携し支援。学

◆行政サービスに

①サポート人材の配置等行い一定の成果を挙げている。②国の動向を注視し都や民間団体との連携を含め検討

◆子育て支援について

①保育園未利用家庭へ補助や給付等の支援を。②保育園におけるおむつ定額利用サ

◆健康

①産科のある医療機関と連携し案内を配布、出生届受理時の配布も準備。②現時点で対象を拡大する予定はな

◆災害対策について

①平時・有事の区別なく普段の区民生活の中で災害対策を。②飲料水の確保対策に

◆産後ケア事業について

①産後ケア事業の周知の拡充を。②区へ帰り出産す

行政サービスに定額利用サービスの導入を

練馬区議会未来会議・都民ファーストの会・国民民主党 しもだ 玲

①電子決済のポイント還元事業の効果は。②プレミアム付商品券事業から電子決済ポイント還元事業へ特化を。還元事業の今後の展開は。

◆産業経済

①約5千300の店舗で約9億円が決裁に利用。区内消費に寄与。②調査結果を分析し、今年度の実施を検討。

◆教育施策について

①区が取り組んできた教育現場の働き方改革への認識は。②部活動の委託化へのビ

◆障害者との意思疎通について

①障害者に対する対応等について研修の実施予定は。②意思疎通支援者の確保や資

◆福祉

①対応の具体例を示したコミュニケーションガイドブックを作成し、講座等実施。②障害者団体等と連携し、手

◆学校におけるいじめ対策について

①実態調査の結果は。②いじめ防止対策推進法の周知を徹底するため、学校での学習等のさらなる実践を。

◆教育振興

①数は減少したがSNSによるいじめの割合が増加傾向。②互いを認め尊重しあう指導を実施。

一般質問(要旨)

◆練馬区の産業育成の現状について

①区の産業の現状は極端な低迷状態である。対策として農業に付加価値を加える等、具体的な対策を緊急に行うべき。野菜・果実の摘み取り等を観光事業として運用する等、農業の活用を。

◆産業経済

(仮称)全国都市農業フェスティバルの開催、農福連携の推進、収穫体験のブランド化、商談交流会の実施等、都市農業に付加価値を高める取組を計画化。引き続き、都市農業のさらなる発展に積極的に取り組む。

◆区財政の問題と対策について

①区の財政が厳しいのは、農業中心の行政運営に重点を置き過ぎたからではないか。農業は、直接的に財政に寄与する影響は持っていない。行政による指導・関与が必要であると思うが、区の見解は。

◆企画

①農業は区の大魅力の一つだが、農業に重点を置き過ぎとの指摘は当たらない。区政改革計画を策定し、区民

◆病院医療の対策について

①練馬区の医療は、長年にわたって病院不足、ベッド不足と言われ、近隣自治体の医療施設に頼ってきた。近年、

◆練馬農業の現状と対策について

①相続による農地分割のため、区内の農地減少が続いている。区のイメージであるみどりを守るため、区行政自らが直接管理、指導すべき。

◆都市農業

引き続き、全国の都市農業を牽引する取組を進め、都の補助制度等財源確保を図りながら、練馬の貴重なみどりを保全していく。

低迷する区内産業の現状と育成策

オンブズマン練馬 土屋 としひろ

サービス充実を図りつつ、事務事業の見直し、自主財源の確保等、持続可能な財政運営の堅持に努めてきた。現時点の区の財政構造は健全な状態。引き続き、補助金等特定財源の確保に努めるとともに、施策の優先順位を見極め、不要不急の歳出を削減、限りある財源を効果的、効率的に活用。

◆地域医療

高齢化に伴う医療需要を見据え、積極的に病床の確保に取り組んできた。現在計画している病院整備が完了する7年度には、区内の4つの圏域全てに急性期から回復期、慢性期に至るまでの病床機能がバランス良く配置される。引き続き、今後の

◆医療需要等を見据え、新たな病院の誘致を目指す。

◆練馬農業の現状と対策について

①相続による農地分割のため、区内の農地減少が続いている。区のイメージであるみどりを守るため、区行政自らが直接管理、指導すべき。



6月補正予算

補正予算総額 31億4236万円

- 感染拡大防止と医療提供体制の充実 5億3938万円
●区民・事業者の支援 23億1319万円
●その他(子宮頸がんワクチンキャッチアップ接種) 2億8979万円

政治家は贈らない 有権者は求めない

- 政治家からの寄附は禁止
●政治家に対する寄附の要求も禁止
●時候のあいさつ状を出すことは禁止

定例会の開催予定

次回の定例会は、9月7日(水)から開催する予定です。

本会議、各委員会の開催日時や傍聴等については、電話等でお問い合わせいただくか、ホームページでご確認ください。手話通訳をご希望の方は、事前にお申し出ください。

※H.T.T.:東京都のエネルギー安定確保の取組。H.T.T.(削減)①創め、②蓄め③